

◇千鳥ヶ淵で全戦没者追悼法要

来る9月18日(月)国立千鳥ヶ淵墓苑(地下鉄東西線:九段下駅下車)で、1時半よりご門主ご臨席のもと、先の世界大戦で尊い命を亡くしたすべての犠牲者を追悼するとともに、平和への願いを新たにするための法要が営まれます。都合をつけご参加ください。

◇お彼岸が参ります

お盆と春・秋のお彼岸には古くから多くの方がお墓参りを通して仏縁を結んでいます。国民的な仏教行事として定着しています。当安樂寺といたしましては、より深いご縁を結んでいただくために、お彼岸お中日の1時からご本堂で当日お参りの皆さんと一緒にお正信偈をおつとめしながら仏恩報謝の一時を持ちたいと思っています。時間をあわせお参りください。

◇ご信心について

信心を説かない宗教はありません。特に浄土真宗では「信心正因」といい、信心が浄土往生を完遂する正しい要因であると位置づけられています。一般的に捉えられる「信心」とは方向が異なります。私の願いを仏に祈願する方向ではなく、仏が私を救おうとする願い(本願)をそのまま信じることといただくのです。従って信心するといわず、ご信心をいただくというのです。「ご」は仏の回向の意、他力の意なのです。又、今回もむづかしくなりました。

◇今月の安樂寺伝道掲示板

親あっての子
子あっての親
二にして一
一にして二